

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	増粘剤が添加された経腸栄養剤使用患者における胃酸抑制剤使用と下痢症状の関係性		
2. 対象患者	2017/7/1～2018/6/30に集中治療室においてペクチン、若しくはアルギン酸ナトリウムが含有された経腸栄養剤(ハイネイーゲル®、マーメッドワン®)を投与された患者さん		
3. 対象となる期間	2017年 7月 1日 ～ 2018年 6月 30日		
4. 実施診療科等	薬剤部、集中治療部		
5. 研究責任者	氏名	津山博匡	所属 薬剤部
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	本研究の共同研究機関はありません。		
7. 研究の意義	増粘経腸栄養剤は下痢症状の改善に効果があるといわれています。一方、胃酸分泌抑制薬を投与している場合効果の減弱が報告されていますが詳細は明らかになっていません。本研究において、これらの関係を明らかにする事で、経腸栄養剤の適正使用が推進される可能性があります。		
8. 研究の目的	増粘経腸栄養剤の下痢症状改善効果に及ぼす胃酸分泌抑制薬の影響を検討します。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等)	集中治療部に保存されている患者さんの情報に基づき、便の性状や、一日の排便回数に及ぼす、経腸栄養剤や胃酸分泌抑制薬の使用背景の影響を統計学的に解析します。新たな採血などは実施いたしません。		
10. 個人情報の保護	データを収集する際、患者さんのお名前など個人の特定に至る情報については全て削除します。収集したデータは薬剤部で厳重に保管します。また、解析したデータを学会や論文などに発表する場合においても個人情報は一切含まれません。したがって、個人のプライバシーは十分に擁護されます。本研究への情報利用を拒否された場合、データは削除致します。ただし、学会や論文での発表後の拒否の申し出には応じられません。		
11. 利益相反に関する状況	本研究に対する利益相反はありません。		
12. 連絡先	弘前大学医学部附属病院 薬剤部 津山 博匡		
	電話	0172-33-5111	FAX 0172 - 39- 5302